



【感謝状表彰者】

(写真左2番目から) 儀間常真さん、儀間陽さん、安慶名祥子さん、西岡良恵さん、鉢嶺きりえさん

去る4月1日に開催された「第18回あやはし海中ロードレース」のハーフマラソンの最中に、心肺停止で倒れた60代男性ランナーを救助したとして、儀間常真さんら5人に対し、同大会実行委員長の島袋市長より感謝状が贈呈されました。島袋市長は、「皆さんの適切な処置のおかげで男性が助かりました。心から感謝申し上げます。今後ともあやはし海中ロードレースに参加してください。」と述べました。

贈呈式後に、男性の家族が訪れ、救助した5名の方に「後遺症もなく、元気に退院できました。命の恩人です。」と感謝の言葉を伝えました。

4/26

あやはし海中ロードレース 人命救助者へ感謝状贈呈



【出発式の様子】

「民生委員・児童委員の日活動強化週間 出発式」が、健康福祉センターうるみんにて行われました。毎年、5月12日は「民生委員・児童委員の日」となっており、5月12日から18日までは、活動強化週間です。出発式には、民生委員・児童委員をはじめ、社会福祉協議会関係者らが参加し、蔵當博文(くらとうひろふみ)市長、市民の幸せづくりのお手伝いをしていきましよう」と力強く述べていました。

民生委員・児童委員は、厚生労働省からの委嘱を受け、社会福祉を推進する一番身近な相談・支援のボランティアです。

高齢者・障がい者・子育て世帯の訪問や見守り、住民からの相談対応をはじめ、自治会や関係機関と連携し、担当する地区で活動しています。お困りごとがあれば、気軽ににご相談下さい。

5/14

『支えあつ 住みよい社会 地域から』 顔の見える民生委員・児童委員活動を



【受賞された各自治会の自治会長のみなさん】

平成28年度の特定健診受診率上位3自治会の表彰式が、うるま市の自治会長が出席する事務委託者連絡会議の場で行われました。

島袋市長は「自分の健康は自分で守る『セルフケア』が大切。周りを巻き込んだ健康づくりをしてほしい」と更なる受診率の向上、市民の健康増進への期待を述べました。

うるま市の特定健診受診率は年々上昇していますが、県内平均よりも低い水準となっています。特定健診で自分の健康状態を知り、生活習慣病の発症や重症化を予防して、健康でいきいきとした生活を送りましょう。

5/1

『特定健診でセルフケア』 特定健診受診率上位3自治会表彰



【受賞報告に訪れた東山自治会の関係者ら】

花と緑で豊かな地域づくりに寄与した団体に贈られる「第6回中部広域花と緑のまちづくりコンクール」において、東山自治会が優秀賞を受賞し、その報告のため関係者が市役所を訪れました。

東山自治会は国道329号線沿道で、市花であるサンダンカを中心に植栽を行っています。「緑化」を通して、子どもから年配の方まで幅広い世代の方が関わる地域交流の場となっていることも評価され、今回の受賞となりました。

4/18

『生活に安らぎと潤いを』 東山自治会 花と緑のコンクール優秀賞



- 【受診率上位3自治会】
- 1位 みどり町三・四丁目自治会 (49・86%)
 - 2位 山城自治会 (48・47%)
 - 3位 豊原自治会 (48・13%)